

## 「中小企業の成長経営の実現に向けた研究会」の趣旨について

令和5年2月15日  
中小企業庁企画課

## 1. 開催趣旨

- ・ 中小企業庁は、令和4年6月22日の第35回中小企業政策審議会において、世界・日本が構造変化の局面を迎える中、「成長と分配の好循環」を実現するためにも、生産性向上や売上・利潤の拡大を目指し、賃上げや新事業展開等の次の挑戦に投資する意欲を持った「成長志向の中小企業」を一者でも多く創出するという政策の方向性を打ち出した。
- ・ 特に近時における物価上昇トレンドへの転換、深刻な人手不足、GX・サプライチェーンに関する社会的要請等の経済社会情勢を踏まえ、有為な人材からも選ばれる「成長志向の中小企業」に変革することの必要性は高まっている。
- ・ この方向性を実現するためには、成長に至る中小企業の特徴やモデルケースの探究を行った上で、中小企業の成長経営の実現に向けた新たな政策の方向性を検討する必要がある。
- ・ これまで当庁が実施してきた中堅・中小企業経営者や経営学者等との意見交換では、①事業戦略（競合他社と異なる自社の価値創出のあり方を明確に構想し、全ての企業活動を価値創出のために調整）、それを支える②経営者（既存の事業や資源を所与とせず、価値創出に向けて、他の経営者や異業界への接触等の認知の範囲外へ出るための試みを積極的に実施）が成長企業の特徴であるとの示唆を得た。また、③社員・組織（自社の価値創出のあり方に対する社員の理解浸透・意欲喚起のための工夫を実践）が戦略の円滑な実行を補完しているケースも確認された。
- ・ こうした成長中小企業の特徴・モデルケースを踏まえ、成長経営を実践する中小企業を多数創出するための新たな政策の方向性の提示を目指して、有識者による研究会を開催する。

## 2. スケジュール（予定）

2月15日(水)	第1回
3月9日(木)	第2回
3月28日(火)	第3回
調整中	第4～5回
5～6月頃	中間とりまとめ

※開催・時期については今後変更の可能性あり。